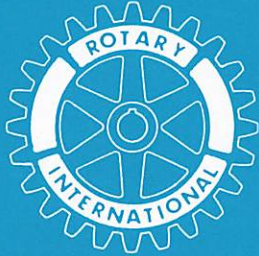


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 名古屋東急ホテル  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 池森 由幸  
 幹事 足立 一郎  
 広報・会報委員長 桎尾 富二

No. 1

### こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

### Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルシー

#### 足立幹事報告

- 1) ガバナー月信とロータリーの友が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

#### 池森会長挨拶



本年度会長を務めさせていただきます、池森由幸です。

会員歴が長くて、本来、先に会長をお務めくださる先輩方を差し置いての登板になりましたので、不手際もあるかとは存じますが、何とぞよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

既にお手元に配布されているとは思いますが、まず本年度の人事を簡単にご紹介させていただきます。

さて、本年度の国際ロータリーのテーマは「こころの中を見つめよう、博愛をひろげるために」です。少々意味が判りにくいテーマですので、この事は後日説明させていただきたいと思っております。

千種ロータリークラブの本年度テーマは「持続可能で、優しいクラブ活動を目指して」としました。

これは、ここ数年の社会状況と、本クラブの現状を考えた上でクラブ活動の継続を念頭に置く場合、今後、多少の改革が必要になると思っています。改革というものは、時にドラマティックに、時に痛みを伴う場合もありますが、ロータリークラブの本分の一つに「親睦」がありますので、それを大切に守りながら進めなければなりません。改革を進める余りに、親睦が損なわれることは避けなければなりません。これ故に、皆様方にいろいろとお知恵をいただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

このスライドは第1,000回の記念例会の時の写真です。ここに写っていらっしゃる先輩方をはじめとして、多く

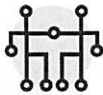
今日の例会  
 第1369回 平成23年7月12日(火)  
 クラブフォーラム  
 (クラブ奉仕・親睦・会場運営)

先週の例会  
 第1368回 平成23年7月5日(火) 晴

- ◆君が代
- ◆奉仕の理想
- ◆ゲスト紹介 ロータリー財団奨学生 宮地邦樹君
- ◆新・旧会長・幹事バッジ交換



三好前会長より池森会長へ



伊藤前幹事より足立幹事へ

- ◆出席報告
 

会員	43(38)名	出席	31名
出席率	81.58%		
前々回	6/14(修正出席率)	97.30%	
- ◆7月会員誕生日
 

佐久間良治君(7/4)	大谷 恩君(7/12)
尾関 武弘君(7/19)	笹野 義春君(7/30)

の会員のご尽力のお陰で本クラブは発展してきました。初代水野民也会長の口癖であった「塩梅よう、やっつちようだい」は本会の極意を思っています。クラブの改革も、クラブ運営も、塩梅よくできますように、この1年間がんばりますので、どうぞ、皆様方もよろしくお願ひ申し上げます。

~~~~直前会長・幹事へ記念品贈呈~~~~



三好直前会長挨拶

一年間お世話になりました。

一念何とかホームクラブ100%出席で来ました。これからは、一会員としてロータリーに参加させていただきます。ありがとうございました。

伊藤直前幹事挨拶

一年間皆様のご協力のお陰でつつがなく過ごすことが出来、本当にありがとうございました。

◆宮地邦樹ロータリー財団奨学生帰国挨拶



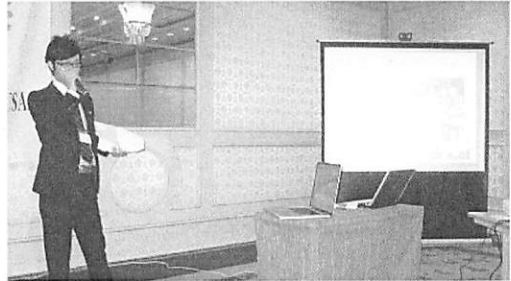
国際親善奨学生としての留学を終えて

皆様、ご無沙汰しております。名古屋千種ロータリークラブ様から国際親善奨学生としてハワイに留学しておりました宮地邦樹です。2009年8月よりアメリカハワイ大学の大学院に入学し、およそ1年9ヶ月におよび留学を終えて、2011年5月無事にMAの学位を取得して帰国致しました。今日は貴重なお時間を頂き、私の帰国後の報告をさせて頂きたいと思ひます。

私が留学していたのは、ハワイ大学マノア校の第2言語研究科と呼ばれるプログラムです。修士課程で、英語教育や第2言語習得について学び、MAの学位を取得しました。私の研究科は、私と同じように英語教員を目指す留学生が多く、日本人はもちろん、韓国人、中国人、台湾人、ベトナム人などアジアからの留学生がその大半で

す。在籍中は、この分野で著名な教授の授業を受け、英語教育についての知見を深めていきました。アメリカの大学院の勉強量の多さに最初は驚きましたが、その分、卒業式で学位記を受け取った時の喜びも一入で、夢であったアメリカ大学院留学を無事に2年以内に終えることができた自分を誇らしく感じる事ができました。

次に私の国際親善奨学生としての活動を紹介したいと思ひます。



私のスポンサークラブはホノルル・サンセット・ロータリークラブで、このクラブではプレゼンテーションを行って日本と名古屋を紹介させて頂いたり、募金のためのオークションイベントがあれば、その手伝いをさせて頂いたりしました。このクラブでの活動と並行して、ハワイ大学ロータクトという、ハワイ大学の学生で構成され、ハワイでの様々なボランティア活動に従事する団体でも積極的に活動しました。主なボランティア活動としては、ビーチの清掃やホームレスシェルター、その他様々な募金活動に従事していました。さらに、小学校における教育活動の企画などにも携わることができ、教員志望の私としては、海外の子供たちの教育に携わることができ、非常に貴重な経験となりました。

このような充実した留学生活を送ることができたのも、国際親善奨学金という大きなチャンスを与えてくださった日本のロータリークラブの皆様、留学中もサポートして下さった渡邊先生をはじめとする名古屋千種ロータリークラブの皆様、そしてハワイでの生活を支えてくださった現地のロータリアンの方々のおかげです。この2年間の貴重な経験を糧に、これからは社会で活躍し、英語教員として自らの経験を伝えていければと考えております。ありがとうございました。

100% 前年度皆出席報告



ホームクラブ100%の三好君一年間お疲れさまでした。

## 2010～2011年度

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 28年 | 宮尾 紘司・大口 弘和・和田 正敏 |
| 27年 | 堀江 宏輝             |
| 23年 | 尾関 武弘             |
| 22年 | 小山 雅弘・鈴木 理之・山本 眞輔 |
| 21年 | 佐久間良治             |
| 16年 | 三好 親              |
| 14年 | 舎人 経昭             |
| 13年 | 萩原喜代子・谷口 優        |
| 12年 | 伊藤 健文・吉田 玄        |
| 10年 | 加藤 重雄             |
| 9年  | 池森 由幸・榎尾 富二       |
| 8年  | 油田 弘佑             |
| 7年  | 竹内 克豊             |
| 6年  | 足立 一郎             |
| 3年  | 鈴木 聖三             |
| 2年  | 川端 圭・大谷 恩・渡邊 源市   |

※ホームクラブ 100% 三好 親



小杉直前会場運営副委員長より100%出席者の発表があり、それぞれ記念品をお持ち頂きました。

### ゴルフ会成績



セントクリークゴルフクラブ 6/30(木)

| RANC | NAME  | OUT | IN | G   | HCP  | NET  |
|------|-------|-----|----|-----|------|------|
| 優勝   | 林 正路  | 41  | 40 | 81  | 9.6  | 71.4 |
| 2位   | 川端 圭  | 46  | 39 | 85  | 12   | 73   |
| 3位   | 鈴木 聖三 | 51  | 56 | 107 | 33.6 | 73.4 |
| BB   | 大口 弘和 | 46  | 50 | 103 | 21.6 | 81.4 |

### お知らせ

第2760地区俳句大会開催

|     |                     |           |
|-----|---------------------|-----------|
| 日時  | 平成23年11月27日(日)      | 1300～1700 |
| 場所  | 愛知県産業労働センター         |           |
| 会費  | 3,000円              |           |
| 締切り | 7月29日 (ロータリアン・ご家族等) |           |
| 投句日 | 10月7日 名古屋北RC        |           |

参加希望の方、詳細は事務局までお知らせください。

## ニコボックス

大口 弘和

本年度東名古屋分区のガバナー補佐を努めます よろしくお祈りします

夫人誕生日祝い

池森 由幸

今年 一年宜しくお祈りします

足立 一郎

池森丸の出航です 一年間よろしくお祈りします

松居 敬二

本年度ニコボックス担当になりました 予算は300万です 近年奉仕資金がきつくなってきました 皆様のご協力をお願いします 必達する気持ちで頑張ります

宮尾 紘司

いよいよIMの年度となりました 序所々に本気モードに入りますので皆さんよろしくご協力の程御願います

鈴木 聖三

本年度一年間親睦委員長を仰せ付けられました 元気に明るく楽しく頑張りますのでご指導の程宜しく御願います

竹内 眞三

年々体力負けしそうですが「30周年」の名誉にかけて頑張ります よろしく

油田 弘佑

萩原喜代子

伊藤 健文

川端 圭

喜多 康夫

小林 英毅

小杉 啓彰

小山 雅弘

柵木 充明

西川 豊長

佐野 寛

鈴木 理之

谷口 優

舎人 経昭

和田 正敏

吉田 節美

吉田 玄

新年度がスタートします 池森会長・足立幹事頑張ってください

三好 親

池森さん他皆さん頑張ってチョーダイ!

夫人誕生日祝い

佐久間良治

ニコボックス委員長として本年度頑張りますので御願います 会員誕生日祝い

笹野 義春

新役員の方々 頑張って下さい 会員誕生日祝い

大谷 恩

尾関 武弘

会員誕生日祝い

榎尾 富二

竹内 克豊

夫人誕生日祝い



合計 146,000 円

# ロータリーリーダー 2011. 7月号より

## 会長メッセージ

### 積極的な変化への新たな機会



カルヤン・パネルジー

ロータリー年度が新しくなるたびに、新しい機会がやってきます。新しいテーマ、新しいクラブ役員と地区役員、そして新しいロータリーの奉仕です。

私たちは毎年、改善できることは何か、問題点はどこにあるのか、地域社会や世界をより良い場所にするにはどうしたら良いのか、積極的な変化を実現させるには何が必要かということを追求しています。

本年度、私はすべてのロータリアンに、自分自身のこの中を見つめ、世界が必要とする変化をもたらすための力を引き出すようお願いいたします。「家族」「継続性」「変化」を強調することを選び、私たちはより安全、健康で喜びにあふれる世界を創ることができそうです。

変化するための意欲をクラブに喚起し、また、地域で多大なる貢献を果たしたクラブを称えるために、新たに「チェンジメーカー賞」を設立いたしました。同賞の詳細を知っていただき、ぜひこの賞の対象となるクラブを見つけてください。

ロータリーにおける私たちの可能性は無限です。本年度、「この中を見つめよう 博愛を広げるために」、ロータリーの活動に全身全霊を傾けようではありませんか。

## 新年度にあたって

### 目標は高く

具体的な目標を立て、業績を称えることで、ロータリアンの意欲を喚起

新ロータリー年度が始まり、多くのロータリー指導者が、この先12カ月間で、クラブや地区にどのような方向性を与えるか、という質問を自問していることと思います。

J.C.アンダーソン氏は、米国ミシガン州セント・ジョセフ&ベントン・ハーバー・ロータリー・クラブで2010-11年度ロータリー財団委員長となった時、同じ疑問を持ちました。クラブのさまざまな書類を見ていくうちに、同氏はここ数年間でクラブの財団に対する寄付が著しく低下していることに気づきました。「毎年あなたも100ドルを」クラブの認定（年次プログラム基金への寄付が一人平均100米ドル以上となったクラブ）があることを知った時、その年の目標を見つけたと感じたそうです。

「漠然と募金を会員に依頼するより、特定のプログラムに対して目標を達成しようという感覚が強まり、焦点がはっきりと定まって、非常

### 会長賞

年度目標を定める際、「2011-12年度会長賞」を手始めとしてみたいかがでしょうか。カルヤン・パネルジーRI会長により設定された同賞の資格には、会員増強や年次プログラム基金への参加が含まれています。この賞の上位15のクラブと地区がタイのバンコクで開催される2012年RI国際大会で表彰されます。



新年度を迎え、「超私の奉仕」を実践しようとするロータリーの指導者にアドバイスを送るカルヤン・パネルジーRI会長。

に良い試みとなりました」と話すアンダーソンさんのクラブでは、3月末の時点で、会員より財団への寄付が7倍にまで増加しました。

第5950地区のチャック・バーグ地区ガバナー（米国ミネソタ州）は、本年度の目標を、年次プログラム基金への寄付100万ドルと設定しました。具体的な方策としては、会員に、1日1ドルの寄付を依頼するというものです。コーヒー1杯分のお金を節約して目標を達成しようと投げかけるのではなく、過去2年間で地区が財団の支援の下に達成した53のプロジェクトを広く紹介し、会員の意欲を喚起しようとしています。

「私たちは非常に幅広い活動に取り組んでいるので、必ず各会員が関心を持つ分野があるはずで、資金集めを目的とするのではなく、集まった資金の結果私たちが実現できる成果を強調している」とバーグさんは話します。

## Eクラブ結成のヒント

### ロータリーEクラブを結成するには

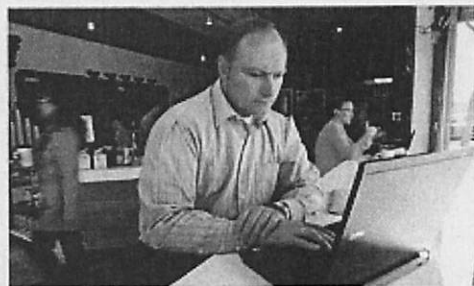
#### Eクラブの利点と設立方法

直接会場で集まらずに例会を開き、奉仕活動を実施し、会員の親睦を深めているEクラブが現在、世界に20以上存在します。オンラインで例会を開くEクラブは、2010年規定審議会で正式に承認されて以来、数多くのロータリアンの関心を集めてきました。

Eクラブ結成のプロセスは、本質的には従来型のクラブと変わりません。地区ガバナーが新クラブの承認に固執し、新クラブ結成の候補地で関心度を測り、特別代表と地区委員会を任命します。現時点では、1地区に設けられるEクラブの数は2つまでと規定されています。

昨年11月にEクラブを結成した第7210地区（米国）のバスター・ガバナー、フィリップ・シヤンクさんは、特別代表の選出が特に重要と話します。「創立会員とよくコミュニケーションを取ることができ、技術的な面でも優れたスキルを持った人物を選ぶべきです。特別代表が創立会員と協力して、少なくとも1名の会員がクラブのウェブサイト運営できるようにします。具体的には、サイトの立ち上げや管理、個人情報保護、オンラインでの安全な決済システムなどを行う必要があります」。

Eクラブは、出張の多いビジネスマンなど、従来型のクラブに入会できなかった会員候補者を呼び込むことができます。また従来型ク



近所のカフェからクラブ例会に参加するEクラブ会員。

ブでウェブに詳しい会員がEクラブに人入会したり、Eクラブで例会のメイクアップを行うことも可能です。

「ロータリーはテクノロジーの変化に対応していく必要があります」とシヤンクさん。「Eクラブによって会員基盤が広がり、多くの人と親睦を築けるようになるでしょう」。

詳しくは、Eクラブに関する補遺が追加された「新クラブを結成する：地区ガバナーおよび特別代表のための手引き」と「ロータリーEクラブの基本指針」ご参照ください。

## Eクラブ結成の前に問うべき質問

- 地区はEクラブを歓迎するだろうか。
- Eクラブではどのようにして奉仕プロジェクトを実施できるか。
- Eクラブの会員はオンラインだけでなく、直接顔を合わせる機会を設けるか。
- Eクラブの会員候補者は技術的に必要なスキルを備えているか。